彗星課月報

Monthly Report of the Comet Section, February 2026

課長：佐藤 裕久　H. Sato
幹事：下元 繁男　S. Shimomoto

○ 2月の状況（佐藤）

彗星課メーリングリスト(oaa-comet ML、以下同じ) などに次のような報告があった。

☆ C/2022 N2 (PANSTARRS)

門田健一氏(上尾:349)は、2 月 12.54 日 UT、0.25-m f/5.0 反射＋CCD(以下同じ)で全光度を 14.6 等と観測したとのこと。

私(須賀川:Q23)は、2 月 13.50 日 UT、0.25-m f/4.5 反射＋CCD(以下同じ)で全光度を 14.8 等と測定した。集光した 0.6'のコマが見えた。

高橋俊幸氏(栗原:D95)は、2 月 21.49 日 UT、0.25-m f/4.2 反射+CCD(以下同じ)で V 全光度を 14.3 等と観測した。集光した 2.5'のコマがあるとのこと。

2 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩康一氏(滋賀県守山市:900)、山口義昭氏(大阪府堺市:Q02)、嶋邦博氏(五藤天文台,八ヶ岳:Q14)であった。

☆ C/2022 QE_{78} (ATLAS) (写真 a)

私は、2 月 5.53 日 UT、全光度を 14.4 等と測定した。集光した 0.8'のコマと p.a. 254° に 4.3'の尾が見えた。

門田氏は、2 月 15.57 日 UT、V 全光度を 14.4 等と観測したとのこと。

高橋氏は、2 月 20.47 日 UT、V 全光度を 14.5 等と観測した。集光した 1.3'のコマと p.a. 251° に 6.8'の尾があるとのこと。

吉見政義氏(福知山:903)は、2 月 13.57 日 UT、0.25-m f/6.3 Schmidt-Cassegrain ＋CCD(以下同じ)で V 全光度を 13.6 等と観測したとのこと。

2 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、吉本勝巳氏(山口県平生町:P87)、山口氏(堺:Q02)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原秀憲氏(栃木県宇都宮市:Q21)であった。

☆ C/2024 E1 (Wierzchos) (写真 b)

門田氏は、2 月 22.38 日 UT、V 全光度を 9.0 等と観測したとのこと。

2 月中、国内で位置観測したのは他に、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)であった。

☆ C/2026 A1 (MAPS)

門田氏は、2 月 3.46 日、9.41 日、22.42 日 UT、それぞれ V 全光度を 17.1 等、16.3 等、14.2 等と観測したとのこと。

私は、2 月 5.40 日 UT、全光度を 17.6 等と測定した。少し集光した 18″のコマが見えた。

吉見氏は、2 月 15.42 日 UT、V 全光度を 16.6 等と観測したとのこと。

2 月中、国内で位置観測したのは他に、

井狩氏(守山:900)、杉山行浩氏(神奈川県平塚市:D88)、吉本氏(平生:P87)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)であった。

☆ C/2026 B2 (Sun-Gao)

門田氏は、2 月 5.87 日、19.85 日 UT、それぞれ V 全光度を 15.0 等、13.0 等と観測したとのこと。

高橋氏は、2 月 20.83 日 UT、V 全光度を 13.5 等と観測した。集光した 1.3'のコマがあるとのこと。

吉見氏は、2 月 17.86 日 UT、V 全光度を 12.3 等と観測したとのこと。

2 月中、国内で位置観測したのは他にはなかった。

☆ 24P/Schaumasse (写真 c)

吉見氏は、2 月 17.83 日 UT、V 全光度を 10.3 等と観測したとのこと。

高橋氏は、2 月 20.78 日 UT、V 全光度を 11.3 等と観測した。集光した 4.9'のコマがあるとのこと。

2 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、吉本氏(平生:P87)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)であった。

☆ 29P/Schwassmann-Wachmann (写真 d)

高橋氏は、2 月 7.57 日、20.58 日、21.80 日 UT、それぞれ全光度を 12.5 等、11.8 等、11.7 等と観測した。7 日は集光した 3.4'のコマがあり、20 日と 21 日は集光した 1.5'～2.1'の内側のコマと拡散した 4.2'の外側のコマがあるとのこと。

2 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、吉本氏(平生:P87)、山口氏(堺:Q02)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

☆ 240P/NEAT

私は、2 月 13.54 日 UT、全光度を 14.7 等と測定した。集光した 0.6'のコマと p.a. 92° に 1.1'の尾が見えた。

高橋氏は、2 月 21.54 日 UT、V 全光度を 15.0 等、B 核を 17.6 等と観測した。それぞれ集光した 1.0'、19″のコマがあるとのこと。

2 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、吉本氏(平生:P87)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)であった。

☆ 3I/ATLAS

私は、2 月 5.49 日 UT、全光度を 14.4 等と測定した。集光した 1.3'のコマと p.a. 95° に 2.6'のアンチ・テイルが見えた。

高橋氏は、2 月 7.45 日、21.65 日 UT、それぞれ V 全光度を 14.5 等、15.7 等と観測した。それぞれ集光した 1.0'のコマと p.a. 97° 、95° に 3.2'、2.3'のアンチ・テイルがあるとのこと。

吉見氏は、2 月 17.61 日 UT、V 全光度を 15.0 等と観測したとのこと。

2 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、杉山氏(平塚:D88)、吉本氏(平生:P87)、山口氏(堺:Q02)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

○ 2 月に発見を確認した彗星

符号、名前、発見(UT)、光度等は次のと

おり。詳細は MPEC、CBET を参照。彗星名の後につけた MPC コードは、日本人の確認者のコードで、U94-0 佐藤英貴氏である。*は恒星状。

C/2026 B3 (PANSTARRS) U94-0*
発見: Pan-STARRS2 (F52)
2026 年 1 月 29.5 日、20.0 等
(MPEC 2026-D28、CBET 5662)

○ 主な光度等観測報告

2026	UT	m1	Dia	DC	Tail	p.a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
C/2021 G2 (ATLAS)											
Feb.	16.80	14.7	0.3′	-	0.5′	190°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2022 N2 (PANSTARRS)											
Feb.	13.50	14.9	0.7′	-	3.5′	250°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2022 QE_{78} (ATLAS) (写真 a)											
Feb.	13.69	14.4	0.8′	-	>10.0′	250°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	15.63	14.3	0.8	-	>10.0	250	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	19.73	14.4	0.6	-	>8.0	250	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2023 R1 (PANSTARRS)											
Feb.	16.86	13.9	0.2′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	18.83	14.5	0.2	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	19.83	14.0	0.2	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2024 E1 (Wierzchos) (写真 b)											
Feb.	19.42	7.6	5.0′	-	>15.0′	120°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②③
C/2024 T5 (ATLAS)											
Feb.	13.44	13.3	0.3′	-	1.0′	220°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2025 Q3 (ATLAS)											
Feb.	13.48	14.6	0.3′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2026 A1 (MAPS)											
Feb.	13.42	17.5	1.0′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2026 B2 (Sun-Gao)											
Feb.	13.86	13.2	0.3′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	18.85	13.3	1.4	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑥
24P/Schaumasse (写真 c)											
Feb.	13.77	10.6	2.8′	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑦
	13.79	12.1	0.6	-	>7.0′	295°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	16.76	11.4	0.6	-	>7.0	295	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	17.82	11.8	0.6	-	>7.0	295	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	18.76	10.5	3.4	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑦
	18.76	13.0	0.6	-	>7.0	295	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	19.81	12.4	0.6	-	>7.0	295	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	20.80	12.6	5.5	-	>6.0	290	4/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
29P/Schwassmann-Wachmann (写真 d)											
Feb.	13.71	11.8	3.5′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	13.77	12.3	1.2	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑨

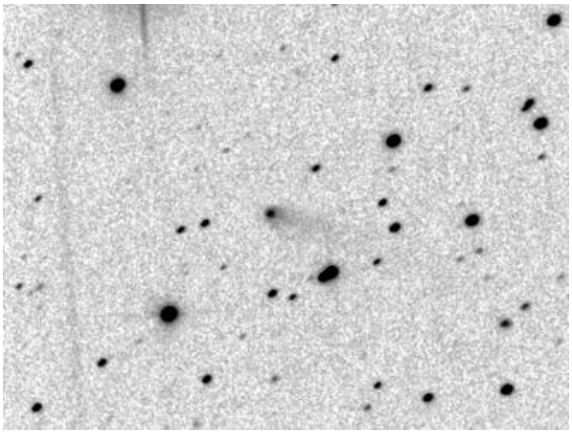
2026	UT	ml	Dia	DC	Tail	p.a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
29P/Schwassmann-Wachmann (続き)											
Feb.	15.69	11.6	3.5	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	16.70	11.1	3.5	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	17.69	11.7	3.5	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	18.68	12.0	3.5	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	18.76	12.0	1.8	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑨
	19.70	11.8	3.5	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	20.74	12.4	3.5	-	-	-	4/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
235P/LINEAR											
Feb.	13.83	13.7	0.25′	-	>7.5′	275°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	18.76	13.6	1.5	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑩
240P/NEAT											
Feb.	13.50	15.4	0.25′	-	1.3′	90°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	15.52	14.8	0.25	-	1.2	90	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	20.50	15.2	0.25	-	1.2	90	4/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
240P-B/NEAT											
Feb.	13.50	18.6	0.1′	-	0.3′	90°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	15.52	18.4	0.1	-	0.3	90	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	20.50	19.0	0.1	-	0.2	90	4/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
3I/ATLAS											
Feb.	13.64	16.6	1.0′	-	>2.0′	95°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	15.54	15.1	1.0	-	>2.0	95	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	17.64	14.9	1.0	-	>2.0	95	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②

＊ 40-cm F8.0（レデューサー使用 F6.5）リッチークレティアン反射＋FLI ML8300（2x2 bin, -6℃）。
＊＊ 15-cm F4（レデューサー使用 F2.5）反射＋デジタル一眼 Canon EOS 6D。

① 観測地:長野県富士見町 五藤光学八ヶ岳観測所。② 光度、コマと尾の形状確認:10-20×60 秒露出スタック。③ tail over frame ④ 15 cm F2.5 反射+Canon EOS6D の G 画像を Makali`i Ver1.4a と Guide 9.1 にて測光。観測地は千葉県横芝光町の九十九里海岸。⑤ 露出 40 秒（20 秒×2）。⑥ 集光が弱く拡散している。スターリンクが僅か 1.4′ のコマの真上を横切ったと後でわかり閉口した。⑦ 集光のある青いコマは健在だ。⑧ Snail shape ⑨ 強い中央集光があり、密集した小型の球状星団のように見える。⑩ 集光が弱く東西に伸びて見える。

※ 全ての光度等観測は、次を参照。
https://www.comet-web.net/~oaa-comet-ml/comet_mag_report.htm

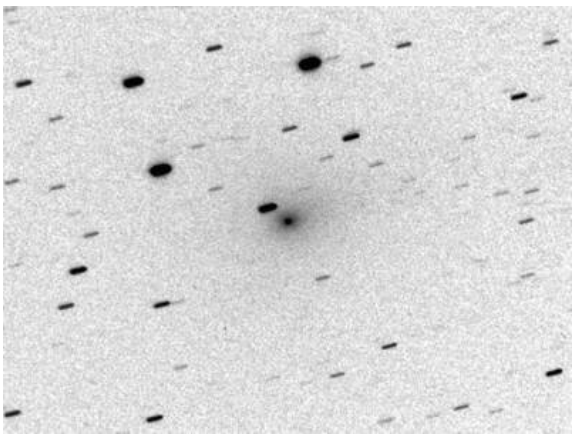
※ 光度等の観測報告は、佐藤裕久宛て e-mail ： hirohisa-sato@hi-ho.ne.jp に送付ください。



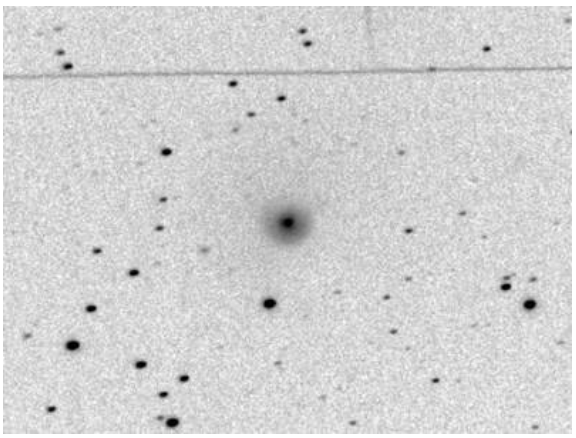
(写真 a) C/2022 QE_{78} (ATLAS)
2026,02,18 00h12.1m-42.3m (JST)
exp.60s×30 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏



(写真 b) C/2024 E1 (Wierzchos)
2026,02,21 18h49.7m-19h05.5m (JST)
exp.60s×30 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏



(写真 c) 24P/Schaumasse
2026,02,22 01h24.5m-54.7m (JST)
exp.60s×30 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏



(写真 d) 29P/Schwassmann-Wachmann
2026,02,22 00h18.5m-48.7m (JST)
exp.60s×30 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏